

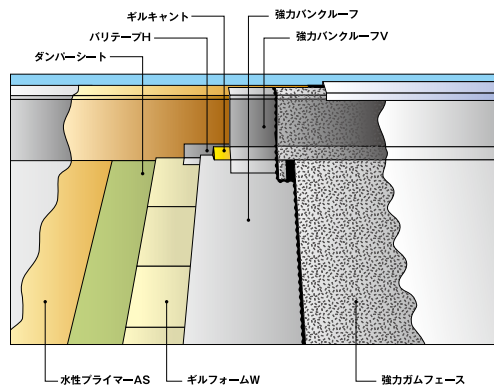


環境対応・次世代型アスファルト防水 BANKS工法

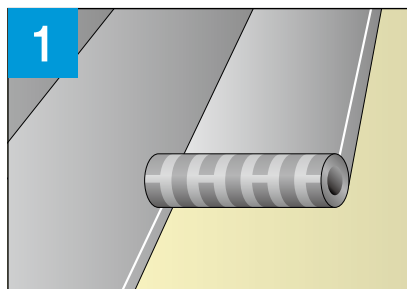
アスファルト防水ノンケトル工法

「BANKS工法」とは「Built up Asphalt roofing Nob Kettle System」＝溶融釜を使わない積層アスファルト防水工法です。BANKS工法は、防水工事アスファルトに相当するアスファルトを表面にプレコートした下貼り用ルーフィング「強力バンクルーフ」を施工した後、強力バンクルーフ表面のアスファルト層を溶かしながら、従来のアスファルト防水熱工法と同じように「強力ガムフェース」・「強力バンクベスト」を貼り付け積層していく環境対応の次世代型アスファルト防水です。

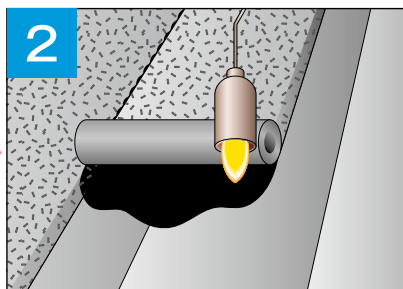
- 溶融釜を使わない本格アスファルト防水。
- 全層改質アスファルトルーフィングの積層工法による高い防水信頼性。
- 作業環境・周辺環境がクリーンで作業安全性が高い防水工法。
- 溶融釜など大型機材が要らず、小型の工具で施工が可能。
- ストライプ状自着層による安定したふくれ防止機能。



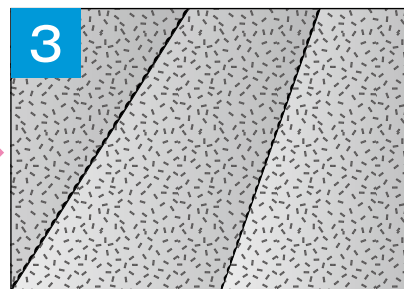
BANKS工法施工手順



1 強力バンクルーフ貼付け。

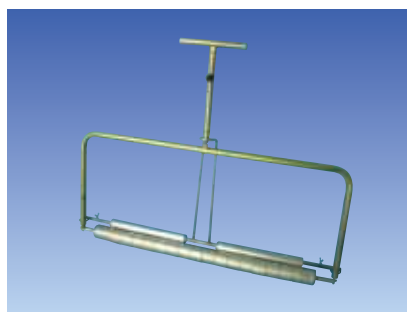


2 強力バンクルーフの表面を溶かしながら強力ガムフェースを貼付け、バンク(溶融アスファルトだまり)を目視しながら水密性の高い防水層が形成できます。

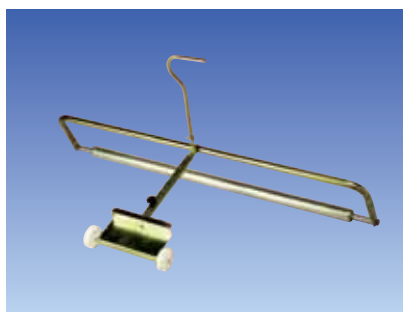


3 施工完了。

BANKS工法用 施工工具



バンクスローラー平場用



バンクスローラー立上り用

